

国際交流センター

NEWSLETTER

Jun. 2016 Vol.43

外国人留学生による日本語スピーチ大会

去る6月30日(木)に本年度で23回目を迎える「外国人留学生による日本語スピーチ大会」を開催しました。本大会の目的は外国人留学生に日本語で意見を発表する機会を提供し学習意欲を高め、国際理解と参加者との交流を深めることです。本大会では、中国人8名、韓国人1名、ドイツ人1名の学生が参加しました。優秀賞を受賞した趙さんは、12月1日に奈良地域留学生交流推進会議主催で開催予定の「第17回外国人留学生スピーチ大会」に奈良女子大学の代表として出場します。

本音とお世辞

チョウ カキン

趙 佳鋆 大学院人間文化研究科 博士前期課程
生活文化学専攻(中国)

生まれて初めて日本語でスピーチをしました。優勝することも一切考えなかった私は、自分の名前を司会が言ったとき、本当に驚きました。

私は本音とお世辞をテーマにして、自分が感じた日中の文化の違いについて話をしました。このテーマにした理由は鳥取大学で勉強したとき、担任の先生のある言葉に大いに啓発されたからです。「言葉もアートです。話すとき、自分と相手の間には、見えない壁がある。上手に使える人はその壁をつぶす力を持って、言葉を相手の心までに届けます。」と先生に教わりました。

素直に本当のことを言ったら、相手に届くかなと思って、「ただ、名前と出身地だけを言った途端に『日本語が上手いですね』と言われたりして、どうしてだろうかと思うような外国人がいっぱいいるわけです。日本人が本音を言わないという点では、少し距離を感じ、日本語が下手でも下手とはっきり言ってもらったほうがありがたいと思う人も少なくないと思いますが、もし日本人が「あなたの日本語が下手です。」とはっきり言ったら、多分多数の人が傷ついて悲しくなっていたのでしょうか。ですから、ちょっと人と人の適度な距離感が好きになりました。」と言いたいことをすべて言いました。

日本語スピーチ大会



スピーチの様子



スピーチ大会後の懇親会の様子

懇親会するとき、先生たちが私に「おめでとうございます。」と言ったとき、みんな全員「趙さんの日本語本当に上手ですよ。本音です。」と一言を添えました。突然恥ずかしくなりました。優勝したことは私の言葉が相手に届いたことと理解してもいいでしょうね。しかし、間の壁をつぶすとき、私の力は強すぎたのではないかと、相手の心を傷つけたかもしれないと思ったんです。

次のスピーチ大会はたくさんの人の意見を聞きながらスピーチの内容を調整したいです。次回は学校の代表としてもっと丁寧に相手との壁をつぶします。

Inside This Issue



外国人留学生による日本語スピーチ大会「本音とお世辞」



留学生のための文化教室



国際交流企画

- ・日本語学習プログラム & 日本語サポーター
- ・International Cafe開催



ならじよToday vol.26掲載



国際交流センター運営
ホームページリニューアル



センター及び国際課の活動

留学生のための文化教室

奈良女子大学国際交流センターは、留学生の皆さんに日本文化・社会を学んでいくためにシリーズで事業を行っています。本年度も、「茶道」、「文楽教室」、「いけばな教室」を行いましたので、留学生の感想をお届けします。

茶道教室

茶道教室での体験で、もっとも印象に残ったこと

の中には、綺麗な茶碗や美味しいお茶とお菓子のほかに、先生が説明してくれた茶道の礼儀があります。茶室に入る前に、茶室の中をよく見て、準備をしてくれた人の心を感じて感謝します。他の人がお茶を点ている時、何も話さず静かにすることで、忙しい自分の心や体をリラックスして自分のことをゆっくり考えることができます。茶道が人生において役立つと思います。茶室で現代の社会をはなれて、何も考えないでリラックスすることができます。それに茶道の礼儀を通して周りの人に感謝の気持ちを持って生きていくことができます。

張 凱麗 交換留学生(中国)



茶道教室にて

以前、東野圭吾の小説で、人々が花札をしながらお茶を楽しみ友達の誕生日を祝うというストーリーを読んだことがあります。しかも、日本の伝統文化といえば必ず茶道が挙げられます。茶道は神秘さと静かさを帯びていますから、興味を持っていました。奈良女子大学の茶道教室でようやく茶道を体験出来て嬉しいです。百聞は一見に如かず。

王 雪莹 交換留学生(中国)

いけばな教室



教室の様子

生け花教室に参加出来てとても嬉しかったです。

去年から参加したかったのですが、去年は時間が合わず、今年やっと参加出来ました。

初めての生け花体験で、わくわくして、花や、植物が与えてくれる生命力や、美しさに惚れて、癒されました。花に集中できる間に、わずらわしい悩みが消え去って、いつの間にか花の世界にはまっていた自分を見つけました。素晴らしい日本文化の体験だったと思います。

李 賢美 人間文化研究科(韓国)

文楽鑑賞教室



集合写真

初めて伝統的な日本の文楽を鑑賞させて頂き、本当に素晴らしかったです。人形に命を与えることは素敵です。そして、一番印象に残ったのは、どうやって人形を動かすか専門家から観客に説明するところです。面白かったです。自分でも人形を操作できる機会があれば、素晴らしいと思います。物語を鑑賞して、何を観客に伝えたいのか考えさせられました。外国人が見るのには、もう少し理解しやすいストーリーの方が良いかと思います。素晴らしい機会をありがとうございました。

尹 璐 研究生(中国)

国際交流企画

奈良女子大学国際交流センターでは、留学生と日本人学生が共に活動できる様なプログラムやイベントを年間を通じて提供しています。

日本語学習プログラム&日本語サポーター スタート!

2016年度前期より、本学に在籍している交換留学生、日本語・日本文化研修留学生およびその他の国費留学生を対象とした「日本語学習プログラム」がスタートしました。このプログラムでは、原則的に週1回90分、ペアの日本人学生と一緒に日本語を勉強します。このプログラムの目的は日本語学習を通じた国際交流です。

日本人学生の日本語サポーターは、外国語で日本語を教える必要はなく、日本の友人として、日本語学習を通じて留学生と交流を深めます。

前期では、9名の留学生(中国6名、台湾2名、アルゼンチン1名)と、日本人サポーター(18名)がこのプログラムに参加し、国際交流の絆を深めました。後期も同様に日本語学習プログラムを開催し、後期から新しくプログラムを希望する留学生を対象に日本語サポーターを募集する予定です。



プログラムの様子



国際交流センターにて

International Café 開催

松田 未希 生活環境学部生活文化学科 3回生

6月14日(火)にキャリアデザイン科目国際グループワークⅠのメンバーが中心となり、学内生と留学生の交流の機会を作ろう!ということでInternational Cafeを開催しました。スタッフは8名で、アジア圏の留学生を中心に7名、学内生10名が参加しました。インドカレーや、豆花(トウファー)、わらびもちなど、国際色豊かな料理をスタッフが事前に手作りました。自己紹介やいくつかのゲームをした後に、フリータイムを設け、食事タイムにしました。料理も美味しく、参加者の会話も弾んでいました。連絡先を交換するほど仲良くなった学生もいて、お互いの壁がなくなったという声もありました。私たちスタッフ同士も国籍に関係なく仲良くなることができ、有意義な経験になりました。奈良女子大学には留学生がたくさん在籍しているので、国際交流の機会をもっと増やしていけたらと思います。



インドカレーを配膳する様子



金春康之演能会(第22回)

去る3月27日(日)に奈良春日野国際フォーラム 薨 能楽ホールにて「今春康之演能会」が開催され奈良女子大学の留学生を中心に日本人学生と関係者10名が招待されました。

今回の演目の「角田川」は、海外でも演じられており、比較的留学生にも分かりやすい内容であった様です。初めて能を鑑賞する留学生は、舞いはもちろんのこと、おもて、舞台、衣装など能が作り出す世界観に魅了されました。



能楽ホール前にて

ならじよToday vol.26 特集【ならじよ×グローバル】

奈良女子大学通信、ならじよToday vol.26 特集【ならじよ×グローバル・「ならじよ」から世界へ】において、本学の交換留学を利用し留学した学生、留学をしている学生、これから留学する3名の対談模様が掲載されています。いずれの学生もセンター主催の短期留学プログラム(中国及びニュージーランド)に参加し、交換留学制度を活用しています。

また留学関連情報のページでは、国際交流センターの紹介とセンターがおこなっている活動についての記事が紹介されました。また横山センター長も「留学の意義について」を寄稿しています。

奈良女子大学に在籍している留学生の写真や紹介もあり読み応えある号となっています。



ベトナムからの留学生

対談の様子(右)と国費留学生(左)

国際交流センター運営ホームページリニューアル！

国際交流センターが運営するホームページが今年度4月よりリニューアルされました。奈良女子大学から留学したい学生を対象とした「“ならじよ”から留学」<http://www.nara-wu.ac.jp/iec/abroad/#>では、交換留学、研修情報、留学の為の語学サポート、留学How to、学内deプチ留学(国際交流)の情報などを掲載しています。

また海外からの留学生を対象とした「International Students」<http://www.nara-wu.ac.jp/iec/int/ja/>のホームページも開設し海外の学生が奈良女子大学へ留学する手続き方法、勉学、生活、サポートについての内容などを掲載しています。



“ならじよ”から留学 ホームページ



International Students ホームページ

センター及び国際課の活動

- 2016/4/12 新入留学生オリエンテーション
- 2016/4/19 グローバル女性人材養成プログラム(ベトナム)募集説明会
- 2016/4/21 グローバル女性人材養成プログラム(中国)募集説明会
- 2016/5/17 OKCインターンシップ説明会
- 2016/5/18 グローバル女性人材養成プログラム(中国)説明会第1回
留学生のための茶道教室
- 2016/5/26 グローバル女性人材養成プログラム(ベトナム)説明会第1回
- 2016/5/31 海外留学説明会(本学)
- 2016/6/4 留学生のための文楽鑑賞教室
- 2016/6/10 JSAF留学説明会
グローバル女性人材養成プログラム(中国)説明会第2回
- 2016/6/13 JSAF留学説明会
ベトナム・ミニ勉強会
- 2016/6/14 留学生のためのいけばな教室
- 2016/6/30 外国人留学生による日本語スピーチ大会

センター来訪者

- 2016/5/27
大西 靖典 (国際協力機構(JICA)関西国際センター 所長)

奈良女子大学 国際交流センター

NEWSLETTER Vol.43 2016年6月発行

〒630-8506 奈良市北魚屋東町

TEL: 0742-20-3736

Email: iec@cc.nara-wu.ac.jp

<http://www.nara-wu.ac.jp/iec/index/>